

## 平成 28 年産 紀南のみかん産地情報

2016/07/25

### 1. 開花～着果状況

4月から開花期にかけて、気温が平年に比べ高く推移したため、満開日は早生で4月30日と、前年より4日程度、平年より9日程度早くなった。

その後も平年を上回る気温によって第一次生理落果は多くなったが、心配されていた第二次落果は少なくなった。



7月22日の定点着果量調査(直径3cmの調査枝)では、極早生の着果は26.4果(前年比89%、平年比97%)、早生は23.4果(前年比91%、平年比100%)となった。

### 2. 果実の肥大・品質

7月20日時点の肥大は、各品種とも平年より大きくなっている。また品質では、酸度は平年より低く、糖度はほぼ平年並みとなった

品 目	28年産			平 年		
	横径mm	酸度%	糖度%	横径mm	酸度%	糖度%
日南1号	41.9	3.68	7.2	38.4	4.13	7.0
早 生	37.5	4.04	7.1	35.7	4.17	7.0

### 3. 品質向上対策

現在、果実品質向上のため、小玉果の粗摘果やマルチ被覆・フィガロン散布を啓発している。また、味・外観を向上させるため、着果の多い極早生の摘果は8月中旬までに、早生では9月下旬～10月上旬までに仕上げ摘果を進める。

### 4. こだわりグループの取り組み

今年で12年目の「極早生こだわり」は、120名17.9ha、9年目になる「早生こだわり」は、39名6.2haとなっている。

グループでは7月下旬～8月上旬にかけて、第一回目の園地巡回と品質検査を計画しており、生産者一丸となって高品質生産に取り組んでいる。

### 5. 今年産の生産予想量 (7月25日時点)

単位：t

品 目	28年産	27年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	3,447	3,434	3,398	100.4%	101.4%
早 生	6,188	6,388	6,811	96.9%	90.9%
合計(普通含む)	9,670	9,860	10,248	98.1%	94.4%